

藤岡市

議会だより



◆発行日 平成11年8月1日 ◆発行 藤岡市議会 ◆編集 藤岡市議会編集委員会 ◆印刷 株式会社エスエイ印刷

第7号

正・副議長決まる

5月臨時会において正・副議長が決まりました。



副議長 大戸敏子



議長久保信夫

さを痛感している次第でござい
ます。

高齢化、国際化、高度情報化など激しく変化する社会環境にともない、市政にたいする市民のニーズは広範かつ多様化、高度化し、議会に課せられた責任も重大なものがあります。

こうした中、公正で円滑な議会運営と本市の発展、市民福祉の向上のため、懸命の努力を傾注する所存でございます。何卒、市民の皆様がたの一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、就任のごあいさつといたします。

「就任にあたって」

市民の皆様に就任のご挨拶を申し上げます。

市政の推進につきましては、日頃より市民の皆様方の深いご理解ご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

このたび、平成11年第2回藤岡市議会臨時会において、議員各位のご推挙により、私どもが議長・副議長の要職に就くことになり、その重責と使命の重大

6月定例会のあらまし

定例会は、6月9日から6月21日までの13日間の会期で開催されました。

藤岡市等介護認定審査会の共同設置についてなど11議案が提出されました。

- ◇9日＝本会議 会期の決定。市長提出議案10件を即決。
- ◇10日＝経済常任委員会。
- ◇15日＝本会議 一般質問。
- ◇21日＝本会議 市長提出追加議案1件を可決。

議会運営委員会(6名)

◎委員長
○副委員長

(左より)

○川野金子
○佐藤青木
○塩原吉田
○吉田達哉
勝治淳
幸三寛



総務常任委員会(6名)

◎委員長

○副委員長

(左より)

○ ○ 片山久保
吉田大戸金子坂本
達哉敏子勝治忠喜博
○ 信夫



所管 企画部、総務部、会計課、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員に関する事項並びに他の常任委員会に属さない事項

経済常任委員会(6名)

◎委員長

○副委員長

(右より)

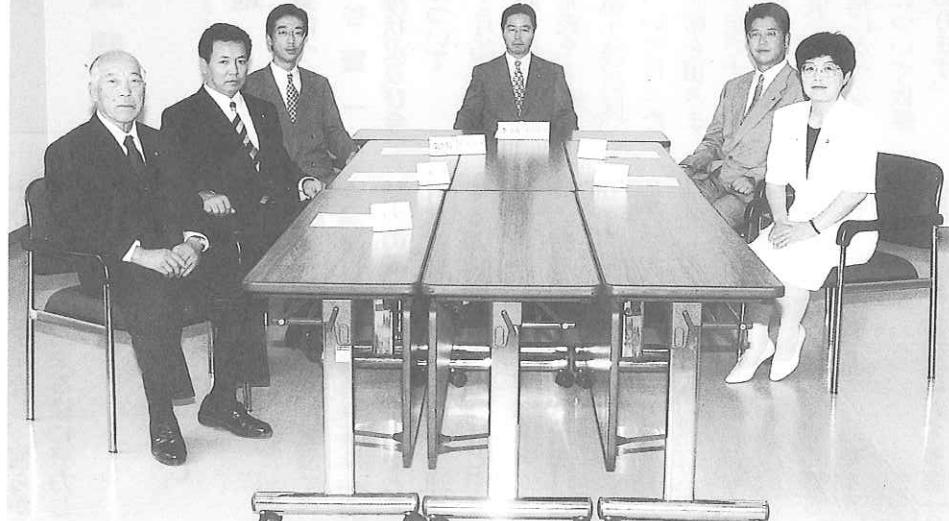
○ ○ 青木反町山田松本茂木川野
一太郎清友光雄幸盛



所管 経済部及び農業委員会に関する事項

建設常任委員会(6名)

◎委員長
○副委員長



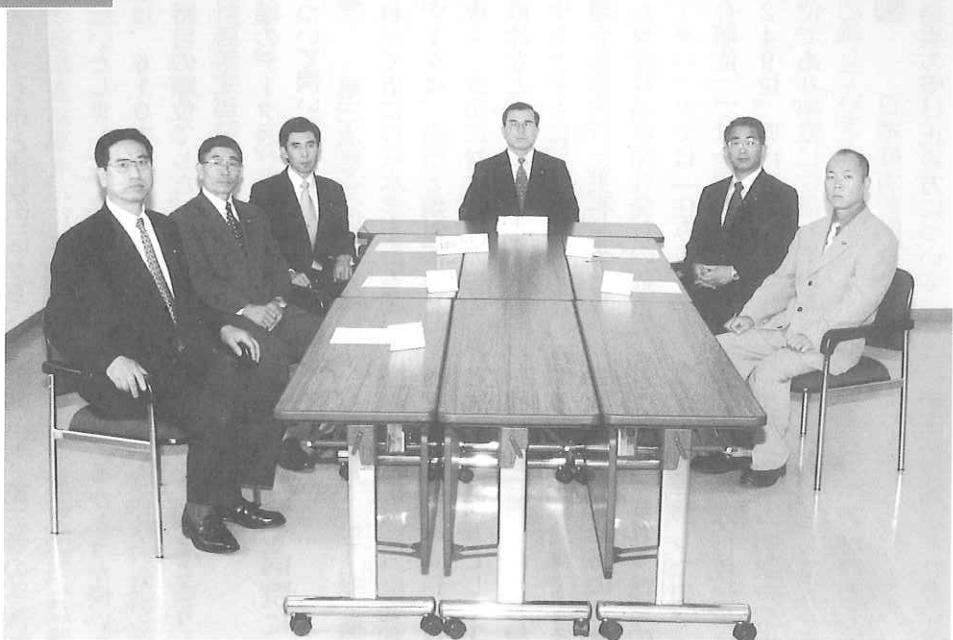
(左より)

○新井　木村　斎藤千枝子
中村　佐藤　冬木一俊
菊雄　淳　喜博雅

所管 都市建設部及び水道部に関する事項

教務厚生常任委員会(6名)

◎委員長
○副委員長



(右より)

○青柳　針谷　三好　笠原
○塩原　金井　谷好　原
吉三　壽正　賢一　徹明　史嗣

所管 市民生活部、健康福祉部(福祉事務所)及び教育委員会に関する事項

一般質問

十分に、内容を精査し、何らかの救済措置が出来る様に努力したい。

広域行政の中で十分協議を重ねて、基準達成に努力をしていく。

住民サービスについて

三好徹明

救急医療について

金子勝治

藤岡市でも平成17年度目標に、第三次総合計画が進んでおり、今年で3ヶ年が経過いたしました。

消防力の強化について

金子勝治

公立藤岡総合病院は救急患者であつても「かかりつけ」ではない場合は、受け入れない事例が多く、たらい回しをされている。人命尊重の立場から、

最近、日本経済新聞社が「行政サービスここが一番」という全国670市と東京23区から、24項目調査結果を本にまとめ、出版いたしました。藤岡市の順位は、610市の中で下位から3番目の順位でした。第三次総合計画策定当時の基礎になつた、各種のデータ及び他市との比較について伺いたい。

結果における順位については、評価方法が種々あるにせよ、結果は結果として厳肅にうけとめられ、市民の意見を聞きながら、不足しているものは補い、どんな政策が必要とされているかを吟味し、あるべき街づくりをすすめたい。

北藤岡駅周辺土地

区画整理事業について

針谷賢一

藤岡消防署に配備すべき消防自動車や救急車等は「消防力の基準」から算定するにほど必要であり、それを運用する消防職員も、どれほど必要となるか、また、平成10年の藤岡消防署の各種出勤状況を、お聞かせいただきたい。

救命救急センターは、人口30万人以上を対象に、都道府県が中心となつて整備していくもので、県内には三ヶ所が開設されているが、公立藤岡総合病院内への設置は困難な問題ではないかと思われる。

第三者的客観的分析結果を今後の政策に反映する意志があるかどうか伺いたい。

今後検討資料を収集、分析検討をして、まとまりしだい報告したい。

問 事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて
答 平成11年2月25日から5月26日まで、3回に渡り仮換地案の供覧、換地発表を実施した。今回の発表は第1設計区、関係者304人について行つた所、約75%の方の出席を頂きました。次に今後の予定ですが供覧の中では地権者から意見、要望が出来ました。その事について、8月下旬頃まで調整にかかる予定。10月中に一部について仮換地指定を予定しております。

問 過小宅地の方や、また、減歩率の高い方についての救済方法はあるのか。

答 先進地の事例等を参考にすると共に、市の財政状況等も考慮して、買い戻し単価を時価の四分の一に設定した。又歩率が37・5%を超える地権者については、仮換地案について

第三者的客観的分析結果を今後の政策に反映する意志があるかどうか伺いたい。

今後検討資料を収集、分析検討をして、まとまりしだい報告したい。

問 区画整理事業について
答 事業の進捗状況及び今後のスケジュールについて
答 平成11年2月25日から5月26日まで、3回に渡り仮換地案の供覧、換地発表を実施した。今回の発表は第1設計区、関係者304人について行つた所、約75%の方の出席を頂きました。次に今後の予定ですが供覧の中では地権者から意見、要望が出来ました。その事について、8月下旬頃まで調整にかかる予定。10月中に一部について仮換地指定を予定しております。

問 過小宅地の方や、また、減歩率の高い方についての救済方法はあるのか。

答 先進地の事例等を参考にすると共に、市の財政状況等も考慮して、買い戻し単価を時価の四分の一に設定した。又歩率が37・5%を超える地権者については、仮換地案について

問 藤岡消防署に配備すべき消防自動車や救急車等は「消防力の基準」から算定するにほど必要であり、それを運用する消防職員も、どれほど必要となるか、また、平成10年の藤岡消防署の各種出勤状況を、お聞かせいただきたい。
答 消防力の基準（消防庁告示二号）では、消防署二ヶ所、消防車等9台、消防職員は93人。全出動件数1822件。内訳は火災出動36件、救急出動133件。災害出動とその他で45件。
問 炎上火災に対する第一次出動には、6隊39人が必要になるわけであるが、藤岡消防署の消防力は、資機材で65%消防職員数では45%しか配備されていないが、これから展望をお聞きしたい。
答 人員、資機材とともに、消防力の基準を満たしていないことについて、夜間診療所の開設には、前向きに検討し、公立藤岡総合病院の充実を図る中で、夜間の診療体制の整備を進めていきたい。

問 共働き家庭が多い為、内科・小児科を主体にした夜間診療所を開設し、行政サービスの向上をはかり、吉井町のように、住民への温かい配慮ができるないか。

答 第三次総合計画策定時に、公立藤岡総合病院の対応については、事実を確認して、改善の申し入れをしていきたい。
答 第三次総合計画策定時に、公立藤岡総合病院において市に行政水準を計る基礎データは、当市と類似都市との歳入、歳出に対する地方税の構成比など、財政状況を比較分析するとともに、地域の抱える課題を比較検討し策定しました。また東洋経済新聞社発行の都市データパックでは「住みよさの総合順位」では全国693都市中249位。県内11市の中では6位であり中位に位置していると認識しています。

問 日本経済新聞社の調査結果の受け止め方について
答 日本経済新聞社の調査結果における順位については、評価方法が種々あるにせよ、結果は結果として厳肅にうけとめられるが、一般的財源としての受け止め方をしております。歳入として入って来るのですが、一般財源としての受

答 日本経済新聞社の調査結果における順位については、評価方法が種々あるにせよ、結果は結果として厳肅にうけとめられるが、一般的財源としての受

性があり、一般会計財政事情など多面的判断し繰出しについて配慮する。今後病院とも十分に

協議を行いながら検討を重ねてまいりたいと考えていますのでご理解をお願いしたい。

子育て支援事業について

笠 原 史 嗣

現在、中央児童館を含む七ヶ所の学童保育施設が設置されていますが、公営と民営において施設と金額の格差があるように思われます。子供の視点又は、気持ちに立つて見れば、自分の行っている施設よりも児童館の方がよく見えてしまうのが現状ではないでしょうか。今後の各地区の施設又、民営に対しての支援をお聞かせ下さい。

現在、利用料等につきましては、学童保育所の連絡協議会等の方々とも話し合いをさせて頂き補助等の意味も含めまして検討させて頂きたいと考えております。施設につきましては、本年度、美九里西小学校区に新たに6平方メートル程度の施設を予定しております。又、各地区においては、学校施設等の利用も教育委員会の方とも相談しまして、児童福祉のために

ミ袋を使いやすい形に変え、袋の材質や価格についても今後十分検討するとの約束を頂きました。この事を踏まえ形はいつから変わるか伺います。

指定袋の窓口である商工会議所と形状の変更、材質、価格等について協議した結果、新しい形のゴミ袋は7月中旬に店頭に並ぶことになります。

炭酸カルシウム入りの物から水酸化カルシウム入りの物に変えました。理由はダイオキシンの発生要因である塩化水素の除去に優れることや酸性雨の原因である硫黄化合物等が減少される事。又、柔軟性にも優れている事などです。

価格の値上げを防ぐため競争入札するよう要望したが結果について伺います。

可燃袋の大と中が1枚当たり2円高くなり、可燃の小は廃止します。不燃袋は大が2円、中が1円安くなります。

利用可能か否かを検討して各地区で子育ての支援を図っていきたいと考えております。

藤岡市指定ゴミ袋について

吉 田 達哉

区で子育ての支援を図っていきたいと考えております。

円、中が1円安になります。
契約の方法は商工会議所と協議した中で従前の業者と随意契約させて頂きました。

ゴミ収集業務について

吉 田 達哉

大腸がん集団検診の実施について

齊藤 千枝子

機関委任事務について

青柳 正敏

大腸がんは近年非常にペースで増え続け、平成8年の大腸がんによる死亡者は全国で3万3194人、10年間に約2倍弱、近い将来には胃がんよりも高い死亡率になると予想されています。がんの克服は皆の悲願です。当市の大腸がん検診は農協婦人部で行われているにすぎませんが、他市の状況はどうなっていますか。

大腸がんは近年非常に

ペースで増え続け、平成8年の大腸がんによる死亡者は全国で3万3194人、10年間に約2倍弱、近い将来には胃がんよりも高い死亡率になると予想されています。がんの克服は皆の悲願です。当市の大腸がん検診は農協婦人部で行われているにすぎませんが、他市の状況はどうなっていますか。

3級障害者の方が65歳になると医療費の一部負担が発生しますが無料化できないか、困難であれば減免の枠を緩和できないか。

機関委任事務は市が国機関として実施するもので制度を遵守しなければなりません。市単独事業のため老人保健法施行時に矛盾が生じてしましました。65歳以上の身障手帳3級所持者の方、一一〇名の一律医療費免除には推計で645万円程の財源が必要なため現段階では困難であります。

機関委任事務は市が国機関として実施するもので制度を遵守しなければなりません。市単独事業のため老人保健法施行時に矛盾が生じてしましました。65歳以上の身障手帳3級所持者の方、一一〇名の一律医療費免除には推計で645万円程の財源が必要なため現段階では困難であります。

3級障害者の方が65歳になると医療費の一部負担が発生しますが無料化できないか、困難であれば減免の枠を緩和できないか。

大腸がんは近年非常にペースで増え続け、平成8年の大腸がんによる死亡者は全国で3万3194人、10年間に約2倍弱、近い将来には胃がんよりも高い死亡率になると予想されています。がんの克服は皆の悲願です。当市の大腸がん検診は農協婦人部で行われているにすぎませんが、他市の状況はどうなっていますか。

議案等審議結果(5月臨時会)

番号	件名	結果
市長提出議案		
報告2号	専決処分の承認を求めるについて(藤岡市税条例等の一部改正)	承認(全員一致)
報告3号	専決処分の承認を求めるについて(藤岡市都市計画税条例等の一部改正)	承認(全員一致)
報告4号	専決処分の承認を求めるについて(平成10年度藤岡市一般会計補正予算第5号)	承認(全員一致)
報告5号	専決処分の承認を求めるについて(平成10年度藤岡市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算第3号)	承認(全員一致)
報告6号	専決処分の承認を求めるについて(平成10年度藤岡市下水道事業特別会計補正予算第5号)	承認(全員一致)
選挙・選任		
第1号	議長の選挙	当選
第2号	副議長の選挙	当選
第3号	群馬県六市自転車競走組合議会議員の補欠選挙	当選
第4号	多野藤岡医療事務市町村組合議会議員の選挙	当選
第5号	藤岡、新町、吉井、鬼石環境衛生事務組合議会議員の選挙	当選
第6号	藤岡市・新町ガス企業団議会議員の選挙	当選
第7号	多野藤岡広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙	当選

議案等審議結果(6月定期会)

番号	件名	結果
市長提出議案		
報告7号	平成10年度藤岡市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	報告
報告8号	平成10年度藤岡市水道事業会計予算の繰越について	報告
報告9号	専決処分の承認を求めるについて(平成11年度藤岡市老人保健特別会計補正予算第1号)	承認(全員一致)
第34号	監査委員の選任について	同意(全員一致)
第35号	藤岡市等公平委員会委員の選任について	同意(全員一致)
第36号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意(全員一致)
第37号	固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可決(全員一致)
第38号	藤岡市福祉医療費支給に関する条例の一部改正について	可決(全員一致)
第39号	多野藤岡医療事務市町村組合規約の変更について	可決(多数)
第40号	藤岡市等介護認定審査会の共同設置について	可決(全員一致)
第41号	群馬県市町村総合事務組合規約の変更について	可決(全員一致)
第42号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
第43号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
第44号	助役の選任について	同意(多数)
選挙		
第8号	藤岡市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙	当選
第9号	群馬県六市自転車競走組合議会議員の補欠選挙	当選
陳情		
第11号	「食料・農業・農村基本法」と関連施策を求める陳情	不採択(全員一致)

市議会を傍聴しよう

議会は3・6・9・12月の定期会と随時の臨時会が開かれます。

傍聴希望者は、市民相談室へ申し込んでください。

問い合わせは市議会事務局(☎22-1211内線361)へ

委 副 委 員
員 長
◆◆◆
員 長

吉川青金佐塩原
田野木子藤原

達哉勝吉淳三

盛夏の候、四月に改選された新しい議員において六月定期会が無事終了いたしました。空席だった助役も承認され開かれた信頼される議会として切磋琢磨してまいりたいと思います。
本年は市制四十五周年の記念行事といたしまして神流川にて大花火大会を予定しております。一日も早い景気回復と藤岡市の益々の発展を願い議会も一丸となり協力させていただく所存でございます。

編集記後記